

令和元年度 森林環境譲与税の使途公表

北海道岩見沢市

事業区分	事業名	事業総額（千円）			事業内容	実績	税導入の効果
		(A) + (B) + (C)	(A) うち 令和元 年度の森林 環境譲与 税 (千円)	(B) うち 基金取崩 額 (千円)			
意向調査	意向調査事業	11	11	0	0	<p>森林経営管理法に基づく森林所有者を対象に、森林管理の現状と今後の管理方法を確認するため、市職員直営による森林所有者への意向調査を実施。</p> <p>回答により、間伐等の施業に対し市独自の私有林整備事業（事業費補助）を説明。</p> <p>意向調査 ・実施面積：141ha ・対象者：41人 うち回答有：22人 回答無：19人 （所有者不明含む）</p>	<p>【ワンフレーズ】 税の活用により、意向調査の結果に基づき、市独自の市有林単独事業により、10小班、4.51haの森林において間伐を実施し、森林の有する公益的機能の発揮につなげることができた。</p> <p>私有林整備事業の結果、3名の森林所有者に対し1,098千円を補助し、これまで公共事業等で実施出来なかった森林4.51haの間伐が進んだ。</p>
私有林整備	私有林整備事業	1,221	1,221	0	0	<p>私有林における間伐・除伐等の事業費に対し、道が定める造林事業標準単価を用いた標準経費に、68%を乗じて算出した額を補助。</p> <p>私有林間伐：4.51ha</p>	<p>【詳細】 現在までは、一部の森林所有者が適正な管理を実施しておりましたが、森林経営管理法に基づく意向調査により、多くの森林所有者に森林を所有している自覚と責任を持たせることができ、森林の持つ多面的機能を効果的に発揮させる重要性を伝えることができた。</p> <p>意向調査においては、令和5年度まで40人/年程度を予定しており、森林所有者の特定、今後の森林管理方法の確認を予定している。</p> <p>令和元年度森林環境譲与税の残額においては、林道補修、林道内の橋梁補修等の費用への充当を予定しており、令和元年度新設の森林環境譲与税基金に積み立てた。</p>
専門員の雇用	地域林政アドバイザー育成事業	2,700	818	0	1,882	<p>林務専門の担当者不在により、知識や経験、マンパワー等が不足している状況を改善するため、専門員として地域林政アドバイザーを雇用し、更に高度化する森林行政への対応を目指す。</p> <p>地域林政アドバイザー雇用：1名</p>	
基金積立 （森林整備等）	岩見沢市森林環境譲与税基金	7,801	7,801	0	0	<p>林道や林道内橋梁の補修や、今後増大すると予想される森林経営管理法に基づく市町村自らによる森林整備（市町村森林経営管理事業）に備えた積立。</p>	
合計		11,733	9,851	0	1,882		